

# 福津市立神興小学校 2026 グランドデザイン



## 合言葉

「**大人も子供も** 自分がつくる、仲間とつくる、みんなが**楽しい**神興小」

### 教育課題

- 楽しく学校に通うための自己有用感、成長実感のさらなる向上
- 課題に気づき、考え、仲間とつながって行動する主体性の伸長
- 学校生活への満足度を上げる(QU「関わりスキル」の向上)
- 学力テスト評定1の減少・評定3の増加

### 経営課題

- 重点目標の全教育課程すみずみへの浸透徹底
- 個別最適な学び(自己選択)と協働的な学びの一体的推進
- 全員参加を保障する基本的授業力量の向上(特学も)
- 不登校兆候・特学児童への組織的対応・ステップルームの開設

自己有用感  
+成長実感

### 重点目標

#### ホップ ステップ ジャンプ!!のR8

課題に気づき、考え、仲間と共に、粘り強く行動し、学校生活を自ら楽しくする子ども



#### 三つの行動目標

「自分で考え自分から」「仲間とつながる」「最後まで粘り強く」

### 経営の重点

- ① 三つの行動目標を全教育活動での目標とし、一人一人の**自信**を高めよう!
- ② もっと**自己決定**と、**記述**で**振り返る**授業を作ろう!
- ③ 「仲間とつながる・関わる力」を育てるために**対話スキル**を鍛えよう!
- ④ **探究的な学びのサイクル**を回す総合的な学習の時間にしよう!
- ⑤ 「**神興版授業力チェックシート**」を活用し、基本的な授業力を高めよう!
- ⑥ 教師も三つの目標で行動し、大人も自己有用感、成長実感を高めよう!

### 取組のキーワード

「**自分で決める場**」「**仲間とつながる話し合いの場**」を**バランスよく創ろう!** - 個別最適な学びと協働的な学び -

	まなび部	こころ部	からだ部	地域部(主幹・地域Co)	
成果・取組指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆(授業で)自分で決めて進んで参加している。</li> <li>◆授業の最後に、深まった考えや学び方を文章でふり返り、次につなげている。</li> <li>◆話し合う活動をとおして、自分の考えが深まったり広がったりしている。(市共通)</li> <li>◇標準学力テスト評定1の減少 3の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の人やお客さんに<b>あげにご挨拶</b>ができる。</li> <li>◆よりよい学級・学校にするためにやってみたいことを見つけ、自分から行動している。(学活、係、委員会他)</li> <li>◆自分によいところがあると感じている。(市共通)</li> <li>◇QU 侵害行為認知群・不満足群を減らす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆運動の楽しさを感じている。</li> <li>◆日常的な運動習慣が身に付いている。</li> <li>◆食への感謝の気持ちをもっている。</li> <li>◇運動習慣・運動の楽しさ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆楽しさ・自己有用感・成長実感のさらなる向上</li> <li>◆地域への感謝、貢献意欲アップ</li> <li>▼探究的な学びのサイクルがある総合学習の実施(取組指標)</li> <li>▼ワンヘルスカリキュラムの浸透と確実な実施(取組指標)</li> </ul>	
そのための主な取組み	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 自己決定のある授業づくり</li> <li>② 記述での<b>ふり返りの時間</b>を確保 質の高い「<b>ふり返り</b>」の追究</li> <li>③ 教科指導の中で自分の考えを自分の言葉で伝え、深め合う全員参加の<b>話し合い活動</b></li> <li>④ 思考力・表現力を鍛える<b>週末課題</b></li> <li>⑤ 個に応じた家庭学習(自学・チャレンジウィーク)</li> <li>⑥ 学習支援を要する児童への<b>放課後学習室</b></li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① CS 委員会を中心とした<b>挨拶運動</b> →地域・保護者・お客さんへの挨拶奨励</li> <li>② 子供が企画する<b>学級活動(1)</b>の計画的実施</li> <li>③ 課題を見つけ、みんなで決めて、みんなで取組む児童会活動(<b>東中 KIZUNA 会議・代表委員会</b>)</li> <li>④ 課題に気づき、考え、仲間と取組む<b>委員会活動</b> →前年度踏襲に依らない活動計画づくり</li> <li>⑤ 高学年がモデルとなる<b>縦割り掃除</b></li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 運動習慣の定着をめざす一校一取組の確実な実施</li> <li>② 食への関心と感謝の心を育てる「<b>〇〇週間</b>」の実施</li> <li>③ 自分で決める「<b>お弁当の日</b>」</li> <li>④ 体カアップシートを活用した運動奨励</li> <li>⑤ 「自己選択」と「ふりかえり」のある<b>体育の授業</b></li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>三つの行動指標</b>を使った自己評価の<b>計画的効果的</b>実施 ※宿泊学習・修学旅行・フェスタ他</li> <li>② ふるさと学習を中心とした<b>探究的な学び</b>のある総合・生活科</li> <li>③ 地域住民と子供が直接対話する場づくり(<b>交流会・ありがとう給食他</b>)</li> </ol>	
課題対応	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 不登校(兆候)への組織的対応 ・校内ステップルームの開設(課題対応教員) →「<b>神興フリスぺ</b>」の郷づくり開催</li> <li>② 支援を要する児童への組織的対応 ・定期的な特別支援教育連絡会(仮称) ・組織的にPDCAを回す個別の指導計画作成</li> </ol>	CS:働き方改革	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に課題に取組む<b>学校運営協議会</b> ・地域の力を生かして業務改善 ・地域での子供の居場所づくり ・地域や家庭の課題にコミット</li> <li>② 雑務時間創出のための<b>給食補助体制</b></li> <li>③ 自分のための<b>年休取得奨励</b></li> <li>④ 業務改善について検討する場づくり</li> </ol>	力量向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>① キャリアに応じた指導力量向上を図る校内研修 ・メンター・メンティ制を活用した主題研究 ・得意分野を生かしたミニ研修(輪番制)</li> <li>② 基礎的指導力量向上に特化した<b>教室訪問</b></li> <li>③ 指導教諭による<b>モデル授業の公開</b></li> <li>④ 学校課題に合う一般研修の計画づくり</li> </ol>